

2021年10月6日
(2021年10月21日修正)

各 位

第26回「新時代のエネルギーを考えるシンポジウム」の開催について



当社（社長：大田 勝幸）が参画する「新時代のエネルギーを考えるシンポジウム」実行委員会は、本年11月に26回目となるシンポジウムを「脱炭素社会の未来像 カギを握る“水素エネルギー”」をテーマとして開催いたしますので、お知らせいたします。

同シンポジウムは、脱炭素化が実現された未来について、再生可能エネルギー由来の電気を自立・分散型のシステムにより地産地消で有効活用し、そのシステムを活かした地域・コミュニティサービスが発展した社会を一つのシナリオとして構想します。そのような社会の実現において鍵を握るとされる水素の役割、可能性および社会実装への課題について、環境・エネルギーの政策・研究・技術開発・ビジネス、それぞれの立場のパネリストから様々なご意見を伺います。

本シンポジウムは、毎年、エネルギー問題を考える場として、これまで大変多くの方々に聴講いただいております。今回は会場およびオンラインでご視聴いただけます。全国の皆様の多数のご参加をお待ち申し上げます。

以 上

<第26回「新時代のエネルギーを考えるシンポジウム」 開催概要>

1. 開催日時	2021年11月5日(金) 開場 13時30分 開演 14時00分 終了 16時15分(予定)
2. 開催方法	会場開催、ライブ配信、オンデマンド配信(11月15日~22日) ※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、会場開催は中止となる場合があります
3. 開催場所	東京国際フォーラム ホールC (東京都千代田区丸の内3-5-1)
4. テーマ	「脱炭素社会の未来像 カギを握る“水素エネルギー”」
5. プログラム (敬称略)	(1) 主催者挨拶 大田 勝幸 (当社代表取締役社長・シンポジウム実行委員長) (2) パネルディスカッション ■パネリスト (50音順) 岩瀬 淳一 (当社取締役 副社長執行役員) 佐々木 一成 (九州大学副学長 水素エネルギー国際研究センター長) 高村 ゆかり (東京大学未来ビジョン研究センター教授) 保坂 伸 (経済産業省 資源エネルギー庁長官) 前田 昌彦 (トヨタ自動車株式会社 執行役員 Chief Technology Officer クルマ開発センター センター長) 吉高 まり (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 経営企画部副部長 プリンシパル・サステナビリティ・ストラテジスト) ■コーディネーター 関口 博之 (NHK解説主幹)
6. 主催	「新時代のエネルギーを考えるシンポジウム」実行委員会 (ENEOS株式会社、一般財団法人日本エネルギー経済研究所、 公益財団法人地球環境産業技術研究機構、株式会社NHKエンタープライズ)
7. 参加費	無料 ※本シンポジウム視聴時の通信費は自己負担となります
8. 申込方法	ウェブサイト (http://www.energysymposium.jp) からお申し込み願います。